

グランド・ラメント

宝塚歌劇

花組公演

『蒼月抄(そうげつしょう)』—平家終焉の契り—

作・演出／熊倉 飛鳥

平安時代末期——。武家としてかつてない繁栄を誇った平家一門は、棟梁の平清盛を中心に、京の都にその栄華を轟かせていた。

父・清盛の寵愛を一身に受けた若き武将・平知盛(たいらのともり)は、弟・重衡(しげひら)、従兄弟・教経(のりつね)と共に、平家の未来を担う存在として育てられる。清盛の絶対的な信頼と期待は、いつしか知盛の中に「我こそ平家を導くべき」という宿命と、清盛を裏切ってはならぬという恐れを根付かせていた。

知盛はやがて一人の才女を妻として迎える。その名は明子(あきこ)。花山院藤原家の娘にして静謐な月の気配を湛える彼女は、知盛に突如「平家の没落」を予言する。

知盛はそれを戯言と一蹴するが、清盛が病に倒れると、その言葉は現実のものとなり、平家一門は砂が溢(こぼ)れるようにその威光を失っていく。平家の生き残りをかけて奔走する知盛。戦を忌み、民を救おうとする重衡。刀こそが忠義と信じる教経。戦況が悪化する中、三人の信念は交錯し、それぞれの運命を選び取っていく——。やがて迎える運命の地、「壇ノ浦」。蒼く満ち、やがて欠けゆく月の下で、栄華と誇り、愛と別れを描く終末譚。平家最後の総大将・平知盛を主人公に、父の影を背負い、誓いと喪失の果てに辿り着いた姿を、蒼月に刻まれた命の抄(しょう)として描く。なお、この公演は、演出家・熊倉飛鳥の宝塚大劇場デビュー作となります。



©宝塚歌劇

スパイシー・ショー

『EL DESEO(エル・デセーオ)』

作・演出／指田 珠子

燃える太陽、止まぬ潮騒、おしゃべりを止めない熱帯植物……
踊り歌い続ける人々が集うラテンの国。そこには常に「欲望(EL DESEO)」が渦巻いている。

愛するため、名着のため、そして生きるため、欲望を止めない男と女が繰り広げる、妖しくもエネルギーに満ち溢れたラテンショー。

心躍る、魅惑のひとつときをお届け致します。

主演 永久輝 せあ、星空 美咲

【幹旋内容】

会場：東京宝塚劇場（千代田区有楽町1-1-3）

日時：2026年 4月22日(水)18:00公演

2026年 5月21日(木)13:30公演

料金：S席 11,000円

- 【申込方法】 当社ホームページからお申込みください。
【利用者範囲】 銀行役職員（含む出向者）、銀行関連会社役職員
【申込枚数】 制限はありません
【支払方法】 振込扱（手数料は個人負担です）

銀行役職員

銀行・関連会社勤務用



※ パスワードは kaikan1986 です。

- ※ 申込多数の場合は抽選となります。
※ 変更・キャンセルは出来ません。

照
会
先ライジング厚生サービス(株) 業務部
外線 03-5212-4541
内線 82-5006